



# 成東高校同窓会報

第11号

2021.6.1

<https://cms2.chiba-c.ed.jp/narutou-h/>

発行：成東九十九同窓会  
編集責任者：齊藤 功（高22回）  
印刷：(株)サラト



## 創立120周年記念式典挙行 百難千苦をしのがずば



旧武道場の桜



同窓会長

志賀直温  
(高19回)

### 千葉県立成東高等学校 創立一二〇周年記念式典

ホームページでお知らせしたとおり、創立一二〇周年記念式典は、オンライン開催となりました。来賓からもリモートで祝辞を賜り無事式を全うしましたが、最後に生徒有志諸君の歌った校歌の「百難千苦をしのがずば 世の浪風に語るまじ」の歌詞が強く心にしみ、関係者一同、困難に立ち向かう決意を新たにしました。

#### ◆開催日

令和二年十一月七日(土)  
ホームページ上でオンライン開催。

#### ◆式次第

- 一、開式の辞 眞壁 力
- 一、国歌斉唱

#### ◆校長式辞

第35代校長 新村浩章  
一、実行委員会委員長挨拶  
成東九十九同窓会会長  
志賀直温

#### ◆感謝状贈呈

千葉県教育委員会  
教育長感謝状  
志賀直温

#### ◆実行委員会委員長

校長感謝状

- 前同窓会長 清水新次
- 第30代校長 内藤光雄
- 第31代校長 武居元三
- 第32代校長 猿渡未治
- 第33代校長 上代真澄
- 第34代校長 名取康雄

#### ◆来賓祝辞

(リモートによる)

千葉県教育委員会  
教育長 澤川和宏  
山武市長・後援会会長 松下浩明

一、生徒代表挨拶 早川芽唯

一、校歌斉唱

一、閉式の辞

副会長 金田重興

第115回

### 九十九同窓会 定期総会報告

八月第一日曜日午前十時に定期総会を開催いたしました。例年、還暦を迎える同窓生に総会の案内状を送付していましたが、今回はコロナ禍でしたので控えさせていただきました。定期総会の内容は左記の通りでした。

#### 一 開会挨拶 眞壁力副会長

志賀直温同窓会会長挨拶

#### 二 新村浩章校長挨拶

#### 三 議事

(1) 会務・会計報告

(2) 監査報告

(3) 同窓会会報の発行について

(4) 同窓会規約改正について

\*改正内容

- 1 細部文章表現
- 2 第十四条に第3項を追加
- 3 やむを得ない事情で出席できない支部長は、書面、ファクシミリ又は電磁的方法をもって表決することができる。

#### (5) その他

- ・千葉県立成東高等学校百二十年記念事業助成金について
- ・冷房設備運営費積立金について

#### 五 閉会挨拶 眞壁力副会長

#### ☆☆☆☆☆☆☆☆

#### 役員動静

副会長の一名には、名取康雄前校長の後任に、新村浩章校長が就きました。他の役員については前号でお知らせした通りです。





1901年(明治34年)

1901(明治34)年4月13日

本校となり、千葉県成東中学校と改称

同5月12日 開校式(開校記念日)

同5月17日 千葉県立成東中学校と改称



1900年(明治33年)

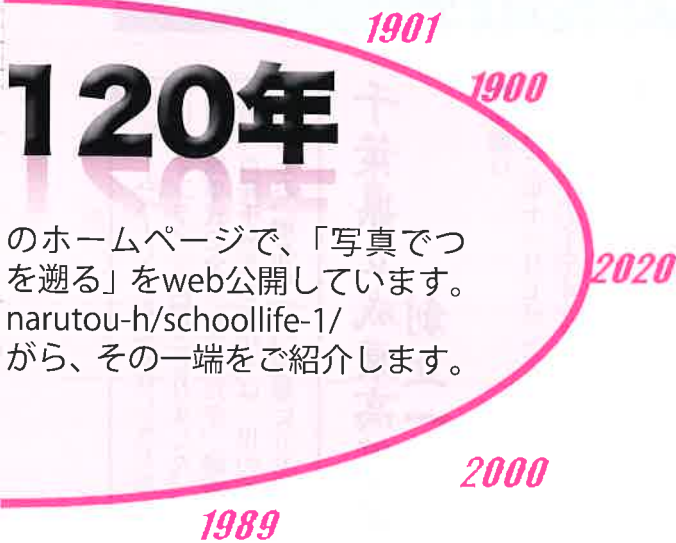
仮校舎

1900(明治33)年2月2日

千葉県佐倉中学校成東分校設置

同4月1日 元倡寺で選抜試験。84名合格

同4月8日 湯坂法宣寺で入学式



のホームページで、「写真でつを遡る」をweb公開しています。  
narutou-h/schoollife-1/  
から、その一端をご紹介します。



2020年(令和2年)

創立120周年 千葉県立成東高等学校

そして本年度創立120周年記念を迎える

2020(令和2)年11月7日

創立120周年記念式典挙行

成東高校は、未来へと一歩踏み出した。



1989年(平成元年)

野球部甲子園初出場

1989(平成元)年8月

野球部悲願の甲子園出場

※明治時代からの伝統を誇る野球部がついに甲子園出場(二回戦進出)。作詞家阿久悠氏が詩「敗れざる君たちへ——88年目の歓喜」を寄せたほどの喜びであった。



2000年(平成12年)

創立100周年記念式典

2000(平成12)年10月31日

記念館竣工

※創立100周年記念事業の一環として実現した。



1945年(昭和20年)

1945(昭和20)年8月13日

### 成東駅頭の悲劇

※終戦直前に駅が米軍の機銃掃射を受けた。その際、本校OBを始めとする駅員達が身を挺して消火活動をするも爆死、死者41名を数えた。現在も駅前に「礎の碑」が残る。本校OB戦没者は、判明しているだけで340名を数える。



1915(大正4)年3月

本校創立  
120周年  
記念事業  
として  
本校の  
歴史を  
振り返り  
ながら  
校訓を  
再考し  
校訓三  
ヶ条を  
定める

### 校訓三ヶ条を定める

※本校は開校以来「質素」を旨としたが、「質実剛健」の語が校訓類に出てくるのは昭和以降である。「質実剛健」は、「國民精神作興ニ關スル詔書」(1923年)から急速に学校教育に普及した語と思われる。諸氏のご教示を待つ。



1949年(昭和24年)

### 男女共学・初の女子クラス

1949(昭和24)年4月1日

### 男女共学

112名の入学者のうち、女子14名

※写真は高5回(1953卒)初の女子クラス。



1951年(昭和26年)

### 緑海分校

1951(昭和26)年4月1日

### 緑海村に分校誕生

定時制普通科で1956年まで存続した。



1967年(昭和42年)

### 新校舎へ引っ越し

1967(昭和42)年6月6日

### 新校舎に移転

※1963年 校舎改築の請願

1969年 校舎全面改築落成記念祝典

1915

1945

1949

# 母校の

120周年記念事業として、本校  
づる120年～成東高校のルーツ  
<https://cms2.chiba-c.ed.jp/>  
ここでは、若干の補足を加えな

1951

1967

百二十周年記念シンポジウム

非常事態に人はどう向き合うべきか

過去10年を振り返って

本校は、百二十周年記念行事の一環として、「非常事態に人はどう向き合うべきか」過去10年を振り返って」と題し、シンポジウムを実施しました。

コロナ禍の中、百周年記念館にて行ったもので、映像をYouTube上で公開しています。(https://www.youtube.com/watch?v=OSBxJ6NWdKg&t=118s)



「成東高校 記念シンポジウム」でご検索ください。成東高校のホームページからご覧になれます。

シンポジウムは、八街を拠点に地域貢献活動を行っている木嶋由美さん(高20回)のコーディネートのもとで繰り広げられました。前半は、東日本大震災の復興支援事業に取り組んでいらした、八景島シーパラダイス



木嶋由美さん



布留川信行さん

前社長、布留川信行さん(高20回)の基調トークです。被災地復興を実現するには、継続的な支援が重要であると語られました。



篠原靖志さん

後半は、いまだに猛威を振るうコロナウイルスに地元の医療現場がどう立ち向かっているかを、山武医療センター院長の篠原靖志さん(理数6回・高31回)がお話しくださいます。



木原あゆみさん

さらに、母校からの「応援」に力づけられた逸話も披露され、当時の成高生として募金活動を行った木原あゆみさん(高67回)も、ゲストとして登壇し、当時の思いや活動を振り返りました。



栗栖ほのかさん

また、前後半とも、本校生徒会の齊藤俊輔さん、栗栖ほのかさんから高校生としての取り組みについての質疑もあり、素晴らしいシンポジウムとなりました。是非ご覧ください。



齊藤俊輔さん



講師略歴

齊藤 憲一氏 (高普30回)

千葉県信用保証協会専務理事

1978年成東高校普通科卒業後、千葉県警察官  
拝命。警部補までは主に刑事部門、警部からは、  
主に生活安全部門と管理部門を担当。2003年  
警視に昇任後、少年課長、監察官、野田警察署  
長、警務課長を歴任。2014年警視正に昇任。  
監察官室長、船橋警察署長、生活安全部長、総  
務部長を歴任。2018年警視長に昇任、総務部長。  
2020年千葉県警察を退職し現職。

# 私

## が選んだ道 ～ 警察官として生きてきて～

はじめに

成東高校の「令和二年度 学  
校要覧」を開くと、真っ先に書  
かれているのが校訓『質実剛健』  
であった。解説として「二十世  
紀の歴史とともに発展してきた  
わが校は、常に質実剛健の気風  
に満ち溢れていた。この伝統を  
承継し、誠実で強健な個性を  
錬磨し、社会の有為な形成者と  
して一歩一歩前進していかなく  
ればならない。」とある。

在学中は漠然としか響いてい  
なかったこの校訓は、大げさと  
思われるかもしれないが、卒業  
後に警察官として歩む私の心には  
「志」として宿り続けた。「質  
実剛健」の精神が今日の私を形  
成したといっても過言で無いと  
思っている。

私が選んだ道

在学中の私は、将来の目標も  
持ち合わせず、ただ漠然と早く  
社会に出て独り立ちしたいとい  
う思いに駆られていた。高校三  
年生の初夏、駐在さんに声を掛  
けられ勧誘された。柔道部に籍  
を置き、頑健で正義感も強いと  
自負していたことから、「世の  
中のためになる仕事」という誘  
い文句は警察官を選択させるに  
十分であった。両親に卒業後は  
警察官になることを伝えたが、  
就職という選択に両親の反対は  
ことのほか大きかった。成東高  
校に入ったのに大学進学を考え  
ていないということが最大の理  
由であったが、親の反対を押し  
切り採用試験を受け合格した。

千葉県警では、様々な部署を  
経験したが、どの業務も市民生  
活に密着しており、遣り甲斐を  
感じつつ仕事に邁進できた。ま  
た、昇進や専門分野への登用に  
は、学歴にとらわれず公平に  
チャンスが与えられ、公明正大  
に評価してくれる組織であつ  
た。ただ、勉学からの逃避も選  
択の一因であった就職先が、昇  
進等が「競争試験」で行われ、  
かつ、職務執行には必ず根拠と  
なる法令や通達等の根拠が求め  
られるため、常に勉強がついて

回ったのは皮肉であった。

### 最近の治安課題

「近年で最も懸念する治安課  
題を一つあげよ。」と問われた  
ならば、私は迷わず「特殊詐欺」  
(千葉県警では「電話 d e 詐欺」  
と呼称)と答える。

刑法犯認知件数は、二〇二二  
(平成十四)年に戦後最多を記  
録したが、現在は減少を続け  
ピーク時の四分の一まで減つて  
いる。殆どの罪種で減少が見ら  
れる中、「特殊詐欺」は高止ま  
り状態にある。県内では昨年も  
一、二二七件(約二十六億円)  
もの被害が発生している。

一般の詐欺が「面接犯」であ  
るのに対し、電話やハガキによ  
る「非面接」で敢行されるため、  
被害者に顔を晒すこと無く大金  
を手にできる犯人側にとつて  
は、この上なく旨味のある犯罪  
である。この犯罪を撲滅できな  
い一因として、手口の巧妙化や  
変化のスピードに法整備が追い  
つかないことがあげられる。犯  
罪ツールとして欠かせない携帯  
電話は、匿名性の高いIP電話  
へと変わり、犯人の特定を困難  
にしている。

「私は絶対に騙されない。」と  
いう人でも被害に遭っている。  
いつ、どのような口実で電話が

掛かって来るかわからず、正常  
な判断が働かないうちに被害に  
遭ってしまうのである。

この犯罪で唯一変わらぬ手口  
は「最初の電話が自宅の固定電  
話に掛かってくる」とである。  
電話に出て狡猾な犯人と会話し  
ないことが最大の予防策なので  
ある。

そこで県警が推奨しているこ  
とが「固定電話の留守番設定」  
である。被害に遭わないよう是非  
実行して頂きたい。

### 終わりに

私は、警察組織の中において  
はキャリアでなければおおよそ縁  
の無い「警視長」の階級を頂い  
た。高卒のたたき上げでは異例  
の出世である。強運が最大の理  
由であろうが、成東高校卒とい  
う自尊心と自ら選んだ職業に誇  
りを持ち、質実剛健の志を胸に、  
誠実かつ一生懸命に働いた褒美  
であったと感じている。

私の進路や人格形成に多大な  
影響を与え、今日までなお暖か  
く支えてくれている中学当時担  
任の鶴澤和雄先生(成東高校  
卒)、柔道部顧問の三原照禮先  
生、担任の長谷川實先生に紙上  
をお借りして感謝申し上げます。

記念講演

# 同窓の想い

前々号から、同窓生の活動をご紹介するコーナーを設けました。近況報告からクラス同窓会のお誘いまで幅広くご活用願えれば幸いです。

掲載ご希望の方は、

メール：999narutou@gmail.com

電話：0475-52-0297（同窓会報担当 田井中）

封書：千葉県山武市成東3596

千葉県立成東高等学校 同窓会報担当

までお寄せください。



## 校歌でエールを！

令和2年4月、横芝光町では南条小学校と東陽小学校を統合し、新たな学校を創立しました。その「横芝光町立光小学校」の校歌を、東陽小学校の卒業生でもある**依知川伸一氏**（高32回）が創作したのです。

**BARAKA**（注）のベーシストとして世界的に活躍している依知川氏の生き方は、光小学校が掲げる校訓「力いっぱい」そのものです。大海原の潮のように心を満たすメロディに載せて語られるのは、輝く未来への力強いいざないと、郷土への深い愛情。二校の歴史の合流点から新たな「光の中へ」と歩みを進める子どもたちは、歌う度に健やかな志と友情を育てていくことでしょう。

この校歌は、横芝光町立光小学校のホームページから検索できます。どうぞお聴きください。

（注）**BARAKA**のホームページアドレス  
<https://barakarock.com>

## 世紀を超えて大先輩健在

朝比奈 正行氏（中32回）

長年にわたり九十九同窓会をお見守りくださっている**朝比奈正行氏**は3月29日に満103歳を迎えられました。

数年前に運転免許証を返納し、心身ともにゆったりとお過ごしですが、自叙伝（注）で述べなさった「人生とは、行動すること」を旨とするお人柄は今も不変です。机上のノートには《九十才の手習ひ》の表書き、中を開くと平成20年度以降の「新聞二載ツタ英語」が新語を中心に五十音順に分類され、英語の綴りと御自身で調べた日本語の解説がびっしりと書き込まれています。またお庭の散策中に雑草を目にするや草掻きを手にして働き始める身ごなしは、100歳を超えた方とはとても思えません。

朗らかで闊達なお人柄と「文武両道」を体現し続けるお暮しぶり、数多の後輩を勇気づけてくださる大先輩です。

（注）自叙伝『六勝六敗』を御執筆、平成23年にNHK出版から刊行、山武市立図書館等に所蔵されています。

## デビュー3年目、連載開始！

本誌第9号で御紹介した**小川慧**さん（ペンネーム・高65回）の作品「**コンビニエンスボーイ**」が、「サンデールーキー王者決定戦2020」で第1位を獲得しました。

新人漫画家の読み切り作品に読者が投票するこの企画で、61作品中最多の票を得た米光は、読者の期待を直接感じる大きな手応えとなりました。受賞後、同窓生の先輩や本校の漫画研究同好会員から戴いた手紙を読んだ時にも、あふれる喜びを実感したそうです。

そしてこの4月から電子版ヤングマガジンで連載が始まりました！「**NIGHT HEAD 2041**」、アニメーションでも放映中の作品を漫画で描きます。初連載では作画に専念、原作の魅力を引き出してくれることでしょう。バックナンバーも読めますので、物語のはじまりから味わってください。検索ワードは「ヤマガガweb NIGHT HEAD 2041」です。

なお上記受賞作等も以下のワード検索で読むことができます。「サンデーうぇぶり コンビニエンスボーイ」「サンデーうぇぶり 未来攻略本」。ぜひ御鑑賞ください。



創立一二〇周年を終えて



校長  
新村浩章  
(高32回)

同窓会の皆様には、日頃より母校成東高校に対し温かい御支援と御協力をいただきありがとうございます。改めて感謝申し上げます。昨年度は本校創立一二〇周年を迎え、コロナ禍ではありましたが関係者の協力を得て、記念式典並びに記念シンポジウムをインターネット配信することができました。多くの同窓生の皆様に視聴していただけたことと思います。また、周年記念事業

として旧武道館の改修工事を行っていただきました。さらにコロナ禍での授業充実のためにICT環境の整備として、全クラスにプロジェクター・スクリーン・スピーカーの設置、貸し出し用電子端末の購入等、多大なる御寄付を頂戴いたしました。誠にありがとうございました。誠にありがとうございます。充実した教育活動のために活かしていきたいと考えております。

さて、新型コロナウイルス感染症の終息が未だ見通せない中、今後人工知能(AI)が世の中を大きく変革すると言われています。本校は次の時代を担う人材育成が最重要課題と自覚し、職員一同その課題解決のために邁進していく所存です。今後ともよろしくお願いいたします。

部活動の活躍

新型コロナウイルス感染症防止対策により、部活動の大会がほとんど中止となった令和2年度、陸上部が数少ない機会を生かし、成東魂を発揮してくれました。

陸上競技部

関東高校選抜陸上競技選手権大会

2F 佐藤雅紀

女子やり投げ 第三位 43 m 30



結果報告

令和3年度入試 大学・短期大学・専門学校 合格数 及び 就職者数

令和3年3月30日現在

大学名	現役	浪人
旭川医大	1	0
山形大	2	1
福島大	1	0
茨城大	6	1
宇都宮大	0	1
埼玉大	1	0
千葉大	13	2
新潟大	2	0
信州大	1	0
静岡大	1	0
島根大	1	0
宮崎大	1	0
琉球大	1	0
高崎経大	1	0
千葉保健医療大	3	0
諏訪東京理大	1	0
<b>国立大学 合計</b>	<b>36</b>	<b>5</b>

大学名	現役	浪人
医療創生大	1	0
流通経済大	2	0
国際医療福祉大	21	0
跡見学園女子大	1	0
埼玉工大	1	0
獨協大	0	1
日本工大	1	0
文教大	4	0
明海大	9	0
目白大	1	0
十文字学園女大	1	0
日本薬大	2	0
日本医療科学大	1	0
江戸川大	0	1
川村学園女子大	1	0

大学名	現役	浪人
神田外語大	23	1
敬愛大	4	0
淑徳大	11	1
城西国際大	21	1
聖徳大	3	0
千葉経大	2	0
千葉工大	46	3
千葉商大	20	0
中央学院大	1	1
帝京平成大	6	0
東京情報大	2	1
東京成徳大	2	0
秀明大	3	0
麗澤大	2	0
和洋女子大	12	0
千葉科学大	7	0
了徳寺大	1	0
植草学園大	2	0
亀田医療大	1	0
青山学院大	3	2
亜細亜大	4	2
桜美林大	0	2
大妻女子大	1	0
学習院大	10	2
北里大	5	1
共立女子大	10	0
杏林大	1	0
慶応大	0	1
工学院大	1	0
国学院大	9	1
国土館大	3	0
駒澤大	10	2
芝浦工大	9	1
順天堂大	7	0

大学名	現役	浪人
上智大	1	1
昭和女子大	4	0
女子美大	1	0
白百合女子大	2	0
杉野服飾大	2	0
成蹊大	3	2
成城大	1	1
専修大	8	4
大正大	4	0
大東文化大	9	0
拓殖大	2	1
玉川大	0	1
多摩美大	2	0
中央大	5	2
津田塾大	1	0
帝京大	12	0
東海大	3	1
東京医大	1	0
東京家政学院大	1	0
東京経大	1	1
東京工大	4	0
東京女子大	1	0
東京女子医大	0	1
東京電機大	5	0
東京農大	2	0
東京理大	10	2
東邦大	24	5
東洋大	27	5
二松学舎大	6	0
日本大	42	13
日本社会事業大	1	1
日本女子大	3	1
日赤看護大	1	0
法政大	17	3

大学名	現役	浪人
武蔵大	2	0
東京都市大	2	0
武蔵野大	33	2
武蔵野美大	3	0
明治大	12	3
明治学院大	9	0
明星大	2	0
立教大	5	1
立正大	12	1
早稲田大	0	1
学習院女子大	1	0
東京医療保健大	4	0
神奈川大	4	0
神奈川工科大	3	0
神奈川歯大	1	0
関東学院大	2	1
湘南工科大	0	1
フェリス女大	1	0
常葉大	1	0
中京大	3	0
近畿大	0	2
岡山理大	4	0
九州産大	1	0
<b>私立大学 合計</b>	<b>599</b>	<b>81</b>

学校名	現役	浪人
Brigham Young University in Hawaii	1	0
千葉県立農業大学校	1	0
日本大短大部	2	0
上智大短大部	1	0
<b>その他の大学・短大合計</b>	<b>5</b>	<b>0</b>

学校	現役	浪人
船橋情報ビジネス専門学校	0	1
大原簿記公務員専門学校	1	0
大原簿記公務員専門学校千葉校	0	1
東京IT会計専門学校	1	0
日本大学歯学部附属歯科衛生専門学校	1	0
中央工学校	1	0
東京YMCA社会体育保育専門学校	1	0
東洋理容美容専門学校	1	0
資生堂美容技術専門学校	1	0
トヨタ東京自動車大学校	1	0
ハリウッド美容専門学校	1	0
お茶の水はりきゆう専門学校	1	0
国立音楽院ピアノ調律	1	0
千葉県立青葉看護学校	2	0
<b>専門学校 合計</b>	<b>13</b>	<b>2</b>

就職先	現役	浪人
地方公務員(都道府県)	1	0
地方公務員(市町村)	1	0
地方公務員(葛飾区)	1	0
株式会社セノン	1	0
株式会社・マイエール	1	0
<b>就職 合計</b>	<b>5</b>	<b>0</b>

## 卒業生著作の寄贈 及び寄付(御礼)

### ◆卒業生著作の寄贈

黒須孝治様(高3回・筆名黒須紀一郎)のご著作21冊を、成高第3回卒業B組有志のみなさんからご寄贈いただきました。同封の紹介文をご披露します。

### 「謹啓

この度、私たち、成東高校第3回卒業B組有志が、級友の、黒須孝治(紀一郎)君を、ネット上の、みんなの高校情報で、成東高校の有名人に推薦いたしました。

黒須氏は、早稲田大学卒業、日活入社、テレビ本部企画部長を経て、歴史小説家になり、30年近く、執筆活動に従事し、幾多の小説を書き上げ、日本史の

## 広告掲載自粛について

前号でお願いしたとおり、本同窓会報では広告掲載をすることとしました。

ところが、折悪しくコロナ禍が続き、この時機に広告を掲載することについては見送ることとなりました。お問い合わせを戴いた関係の皆様には深謝すると共に、次号からの掲載を目指したいと存じます。

何卒よろしくお願いいたします。

(問い合わせ先)

千葉県立成東高等学校

九十九同窓会 広告担当

電話 0475-52-0297 (田井中)

メール 999narutou@gmail.com

謎に新しい光を差しかけた、異色の小説家です。全国の図書館でも展示されており、同氏の力作一覧を、寄贈しますので、貴校の図書室に、お納め願いたく、宜敷く、お願い申し上げます。

令和2年7月吉日

成高第3回卒業B組

有志代表 秋葉竹保

謹白

追伸 平成23年6月に私共貴校を訪問し、卒業60年を記念して感謝状を送りました。B組は多士済々で褒章受章者が6名もいます。」

誠にありがとうございました。

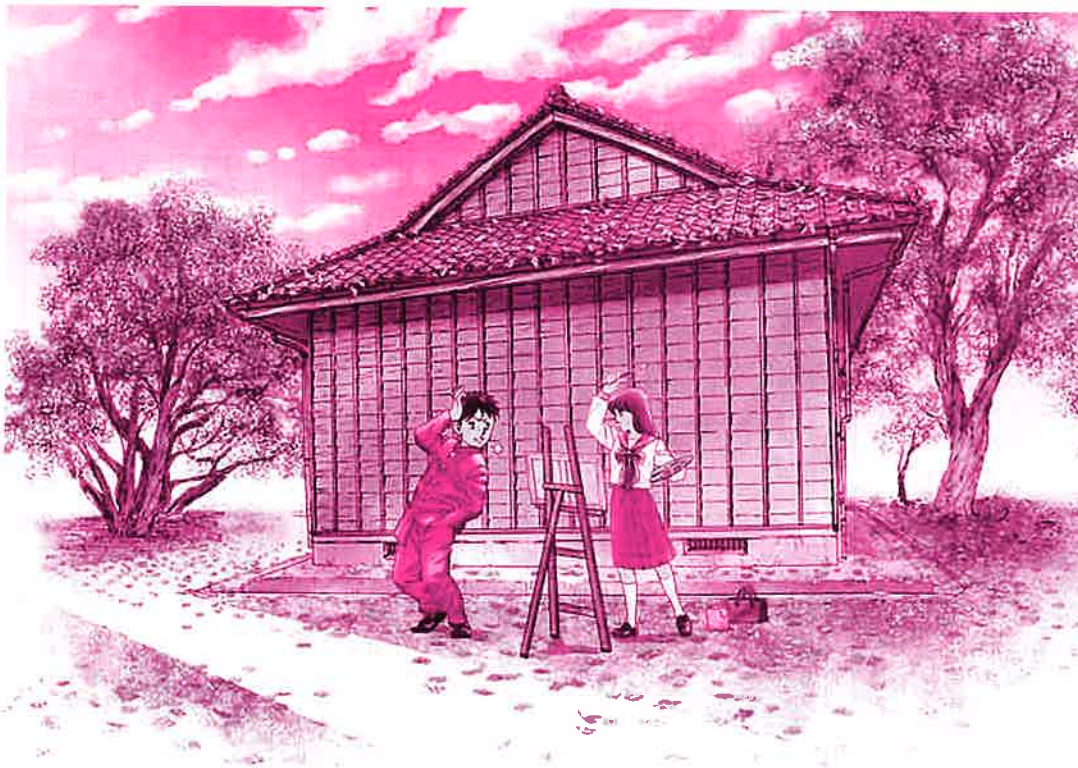
### ◆寄付

お二人の方よりご寄付を賜りました。

武居元三様(第31代校長)

小野(今井)康夫様(高8回)

誠にありがとうございました。



### 学校規模

生徒数 合計789名  
男子433名(55%)  
女子356名(45%)  
クラス数 20クラス  
(1学年6クラス、2・3学年7クラス)

### 卒業生数

合計 30,408名  
(279名増)  
旧制中学校卒 4,620名  
併設中学校卒 545名  
新制高等学校卒 25,243名  
(279名増)  
(令和3年4月2日現在)

### イラスト紹介

題名 「三年 秋」  
解説 創刊号より連載中の、旧武道館を記したイラストは、漫画家 立原あゆみ氏の御厚意による「成高のための書き下ろし連作」です。最終号まであと一回を残すのみとなりました。御礼を申し上げます。(汀魚)

## 編集後記

会報第十一号をお届け致します。

前年に増して猛威を振るった新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、各種の行事、特に創立一二〇周年記念式典は形を変えて実施せざるを得ませんでした。定期総会の記念講演も実施ならず、講師の齊藤憲一氏より御寄稿いただきました。略歴の示すとおり刻苦勉励された氏の文章は、簡潔明瞭。私も否日本国中が悩まされている「電話詐欺」に言及したものです。これは時宜に叶い、正鵠を得ていて傾聴に値します。是非とも熟読玩味をお勧め致します。

「同窓の想い」欄の話題は、われらが範とすべき大先輩の朝比奈正行氏、地元への貢献にも力を惜しまない音楽家の依知川伸一氏、新進気鋭の漫画家、小川慧氏の御近況です。

また創刊号以来編集に携わりました多田達子氏が異動、鷹啄宏倫氏も担当部署が変わりました。お二人ともお疲れ様でした。新たに花澤貞男(高26回)、井野克哉(理数40回・高65回)の両氏が編集委員に加わりました。(汀魚)

